

暑中お見舞い申し上げます

大変お話しになりながら平素は御無沙汰ばかりで 本当に申し訳御座い

ません

皆様とご一緒に脱原発を目指してはいるものの 伊方以降の原発反対運動は運動テーマの華やかさとは裏腹にさしたる成果もなく美浜事故の盛り上がりも結局は忘れられようとしています

また今回初の試みであった株主総会での議案提出権獲得作戦も 逆に電力会社に充分な準備期間を与えてしまう結果となり 来年以降 同じ方法で行くべきなのかこれまた検討が必要で す やたら沢山の運動を乱発するのではなく 運動結果一つ一つに対し 覚めた目で丁寧に評価を積み重ねて行かないと身内での盛上がりやお手盛りの評価だけでは 原発運動の裾野は更に狭くなってしまふと思います

夏の間 全国の皆様と更に意見の交換を行い秋からのプルトニウム輸送反対運動に全力を傾けるつもりです

向暑の折 くれぐれもご自愛下さい

平成四年盛夏

高木 仁三郎

自宅 東京都調布市上石原三―三四―三四
勤先 東京都中野区東中野一―五―一四
第二武ビル三〇三号室 原子力資料情報室